

京都会議

平成18年1月21、22日



1月21日、22日と京都に行って参りました。今回わたしは初めて京都会議に参加させて頂きました。行った日の夜ロムメンバー総勢14名はロムナイトへとくり出した訳で、わたし自身初めてだったので少し緊張気味に出かけた訳です。ロムナイトは京都情緒感じられる素晴らしい場所で小橋理事長を中心に改めて2006年の前途洋々の船出ができた様に思えました。その後はそれぞれ京都の夜を楽しまれたのではと思います。そして次の日は新年式典の行われる国立京都会議会館にメンバーで赴きました。建物の素晴らしさには圧倒され全国のJCのメンバーが集結しているんだなという重々しさ、またはピリッと張りつめたエントランスから会場に向かう中の鳴り響く郡山JCや松江JCの割れんばかりのPR合唱には驚かされ時間ギリギリまで続いていたことに感動しました。また日本JC第55代池田佳隆会頭のもと2006年の日本青年会議所の方向性は新年式典の会頭所信により本年度スローガンである“精神ルネッサンス”を中心に自らの価値観を勇気をもって変えようという事や、この国が何をしてくれるかではなく、この国のために何ができるかを考えていこうということなどが示されたと思います。改めて京都にて小橋理事長を中心に今年の萩JCの方向性が刻まれたのではと思います。わたし自身いい経験をさせて頂き皆様どうもありがとうございました。

総務情報委員会 野坂和左

2月度第一例会

日時
平成18年2月2日(木)
場所
萩商工会議所3階

2月2日(木)商工会議所3階にて、指導力拡大委員会担当による2月第一講師例会(LD道場)が行われました。講師に2006年度社団法人日本青年会議所中国地区協議会直前会長 豊田圭宣先輩(倉敷JC)をお迎えし、青年会議所の現状について語っていただきました。「コウ」の漢字を使って頭の体操を兼ねたトレーニング(1人で考えてもあまりでてこないが、大勢で考えるとコウの漢字がほぼ全部でる)を例にしながら団結の大事さも説かれました。若い私にとっては何かと考えさせられる内容でした。

指導力拡大委員会 副委員長 藤村裕介



豊田圭宣(とよたけいせん)先輩



井町 洋昭 先輩



(社)萩青年会議所在籍中は大変お世話になりました。特に04指導力拡大委員会・05事業推進委員会のメンバーには感謝しています。卒会式の頃はまだ卒会という実感は無かったのですが、2月の(0)萩文化財保護協会の総会が終わり、シニアクラブに入会し卒会したんだと、しみじみ感じています。青年会議所で皆さんと学んだことをこれから活かしていこうと思っています。今後ともこれまで同様よろしくお願ひ致します。

05 卒会生より一言



宮部 匡弘 先輩

早いものでJCを卒会して、もうすぐ3ヶ月。在籍した3年3ヶ月は、あっという間の短いものですが私にとっては萩で暮らした大事な思い出です。元気で前向きなメンバーとの語らいで、「俺もがんばろう」と励まされたことも幾度かありました。これからもいい伝統を継承していただくことを遠くから祈念しています。